

看護師の負担軽減の取り組み

1, 看護師の負担軽減および処遇改善にする体制

1) 看護師の負担軽減および処遇改善の責任者

教育企画師長 都 千賀子

2) 看護職員の勤務状況

- ・週 40 時間以内の勤務
- ・勤務状況、有給休暇取得状況、時間外勤務状況の把握
- ・16 時間未満となる夜勤設定 ・希望休取得率 100%
- ・11 時間以上の勤務間隔の確保 ・夜勤は連続 2 回まで
- ・連続勤務は 5 日以内

3) 多職種からなる役割分担推進のための委員会または会議

看護師の負担軽減および処遇改善に関する会議を年 12 回実施

4) 看護師の負担軽減および処遇改善に資する計画

計画の策定、見直し、職員への周知

5) 看護師の負担軽減および処遇改善への取り組みの公開

院内掲示およびホームページへの掲載

2, 看護師の負担軽減および処遇改善に資する具体的な取り組み内容

1) 病棟勤務体制の調整

項目	取り組み
看護師の業務量の調整	時間外労働が発生しないような業務量の調整をする ・看護記録業務の短縮 ・適正人員の配置 ・ICT 導入 ・業務改善の推進
看護師の勤務環境改善	夜勤負担の軽減 ・11 時間以上の勤務間隔の確保 ・夜勤は連続 2 回まで、連続勤務は 5 日間以内 個々の応じた勤務時間の調整と働きやすい環境整備 ・月 10 日の休日確保 ・リフレッシュ休暇 5 日/年 ・希望休 4 日、指定勤務は制限なし ・風通しの良い働きやすい環境づくり ・年次休暇取得率 100%
多様な勤務形態の導入	多様な勤務形態を図り、看護師の負担軽減をする ・ワークライフバランスに配慮した勤務時の調整をし、多様なニーズへの対応
看護補助者の活用	病棟へ適切に看護補助者を配置し、看護師の負担軽減を図る ・食事の配膳下膳 ・患者の見守り ・ステーション内の片付け ・物品の補充 ・オリエンテーションの実施 ・24 時間看護補助者の配置 ・退院、病室移動のシーツ交換と環境整備 ・入浴、シャワー浴の介助・片付け

2) 業務分担

項目	取り組み
看護師の多職種との業務分担	薬剤師 ・退院服薬指導、内服困難な児への服薬指導 ・点滴・注射の患者体位での払い出し ・病棟配置の薬剤の確認
	保育士 ・病棟へ保育士を配置し、こどもの遊びの援助、見守り、家族支援を実施
	臨床検査技師 ・翌日の検査の準備
	医師事務補助 ・オンライン診療の予約の確認
	事務 ・入院の書類の確認 ・個室料に関する説明
	栄養士 ・患者への栄養・食事指導

3) 妊娠・子育て中・介護中の看護師に対する配慮

項目	取り組み
妊娠・子育て中・介護中の看護師に対する配慮	夜間保育の実施 ・22 時まで夜間保育ができる
	学童・休日保育 ・学童保育および未就学時の保育（土曜日・休日・長期休暇中も実施）
	夜勤の免除 ・申請により夜勤免除の実施
	休日勤務の制限 ・申請により給仕勤務の制限の実施
	所定労働時間の短縮 ・申請により時間短縮勤務の実施 ・多様なニーズの対応
	半日・時間単位休暇制度 ・年次休暇の時間単位及び半日での申請 ・看護休暇の取得（時間および半日）
	他部署への配置転換 ・育休明けなどは本人希望を考慮し、配置場所を決定
	超過勤務の制限 ・業務終了後の超過勤務をしない配慮する